



LFA

148号
2021年1月

最新情報は
HPからどうぞ!



光友会ホームページ
<http://www.lfa.jp>

年頭の挨拶

理事長 五十嵐 紀子

皆様新年おめでとうございます。

昨年は1月5日の新春の集いで新グループホーム“湘南あっとほーむ・ひだまり”の開所の事をご報告し、元気にスタートする筈でした。しかし、コロナに振り廻された年となりました。そして、年中行事も全部中止となり、利用者さんには寂しく変化のない一年を過ごして頂く事になってしまいました。

只救いだったのは、数年前から始めていた川柳の応募は434句頂けたことです。その中にも今年の世相を表した句が多くありました。

「大賞は コロナ以外で 選びたい」という句があり、思わず独り笑いをさせて頂きました。また法人の設立記念日である12月22日に“コロナに負けるな光友会打ち上げ花火”を普段お世話になっている地域の方々を始め、関係者のご協力を得て実施できました。

これを一つの区切りとして、今年こそは一日も早く穏やかな楽しい一年となるよう皆で祈りましょう。

今年も何卒光友会をよろしく願いいたします。



Index - もくじ -

P1 年頭のごあいさつ | P2 花火大会実施しました | P3 コラムあーいえばこーゆーかい④⑦・永年勤続表彰
P4-6 事業所だより | P7 第5回光友会福祉川柳選考結果について | P8 光友会事業推進協議会だより

コロナに負けるな！ 光友会打ち上げ花火

2020年12月22日に打ち上げ花火を開催させていただきました。

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響でふくしまつりをはじめ、様々な行事を中止せざるを得ず、地域の皆様との接点が狭まってしまったので日頃の感謝の気持ちと元気をお届けしたいと考え、感染症の終息祈願の思いも込めて実施したものです。大小合わせて50発の花火を打ち上げました。

地域の皆様から「とてもきれいでした！」「年末の締めくくりの良い機会をありがとう！」など好評をいただきました。又その一方で、近隣に花火の破片が一部飛散してしまいました。ご迷惑をお掛けしてしまいました住民の皆様には心よりお詫び申し上げます。

この度の企画に対して協賛をいただいた個人・関係機関の皆様には、あらためて感謝を申し上げます。

溝淵 崇

「コロナに負けるな光友会打ち上げ花火」にご協賛いただいた方々（順不同）

株式会社タツタ環境分析センター 様

株式会社タック 様

株式会社ヤベ自動車工業 様

和同建設株式会社 様

株式会社アイコー 様

株式会社櫻井興業 様

サクラフォーム株式会社 様

有限会社ユザワ文具 様

KAZ プランニング 様

JAM 東邦チタニウム労働組合 様

藤沢中央ライオンズクラブ 様

株式会社ワキプリントピア 様

有限会社危機管理 様

学校法人東京町田学園町田・デザイン専門学校 様

綿貫 英明 様

石井 進 様

吉本 晴夫 様

平塚日通サービス株式会社 様

吉田 泰之 様

アイグステック株式会社 様

有限会社小菅自動車钣金工業 様

株式会社門倉組 様



あーいえばこーゆーかい 47

理事長 五十嵐 紀子

2020年を振り返る

2020年は十二支の最初の年、オリンピックイヤーでもあった。私共光友会では第10期中期計画の最終年でもあった。

子年は“こまごまと動き”元気に活動的な年となる筈であった。然し、年明け早々新型コロナの流行のニュースと共にその新型コロナに振り廻される年となった。

当法人の職員全体にも大きな緊張感が走った。外部から入所施設にウイルスを持ち込まない様に、利用者の命を守る一点を重点課題として努力と忍耐の毎日が続いたが、お陰様で無事に新年を迎え

る事が出来そうで、全職員に感謝の年となった。

さてコロナ禍に於いて社会活動が大きく変化した。経済活動はもとより社会生活の全てが大きく変化した。

私共福祉事業についても同様である。2021年度～2026年度迄次期中期計画を策定する訳であるが、今迄のように“人・物・金”を基軸とした計画は通用しない。先ず“工夫・創意・発案”が大きく関係すると言っても過言ではない。様々な知識を駆使して、独自のアイデアを生み出す事が何よりも大切。そして、それを周囲の組織、経営者に働きかけ、その情報を共感・共有する仲間と繋がりコラボレーションする事の重要性を改めて痛感してる昨今である。

こちらからの呼びかけに応じて頂き“相互共存”の活動を始めようではありませんか。よろしくお願ひします。



永年勤続表彰

オンライン表彰式



今年は各拠点でオンラインで繋いで、表彰式を開催しました。



勤続20年表彰



藤沢南地域福祉部 運営管理室
伊藤祥司



藤沢南地域福祉部 藤の実学園
田中哲朗



勤続10年表彰



就労福祉部
神奈川ワークショップ
與安正治



就労福祉部
ライフ湘南
小原忠則



就労福祉部
ライフ湘南
中西まゆみ



藤沢北地域福祉部
湘南希望の郷
北村稔



藤沢北地域福祉部
湘南希望の郷
四條崇史



在宅・公益福祉部
総合相談支援センター
山口圭子



在宅・公益福祉部
総合相談支援センター
平野美夏子



藤沢南地域福祉部
運営管理室
藤井昭子



藤沢南地域福祉部
放課後等デイ太陽の家
水科渉



磯子地域福祉部
いそご地域活動ホームいびき
大和田厚



磯子地域福祉部
いそご地域活動ホームいびき
染島礼子



福祉車両寄贈の御礼

2020年11月17日、(社)神奈川県自動車会議所様から福祉車両1台を寄贈して頂きました。神奈川県自動車会議所は、車両ナンバーの交付、希望ナンバーの窓口、自動車税の確認収納を行っている法人です。厳正なる選定の結果、太陽の家に車両を寄贈して頂くこととなりました。

寄贈車両は利用者の送迎で利用できるワゴンタイプです。これからも引き続き安全運転に努め利用者へのサービス向上ため大切に使用させていただきます。

事業所だより

藤沢市太陽の家 しいの実学園

お楽しみ会



12月14日から18日に「お楽しみ会」を行いました。例年ですと全体での行事ですが、今年度は一週間期間を設け2クラスずつでの参加としました。

手作りの玩具を作りクリスマスの歌で合奏し、サンタとトナカイの登場に子ども達も大喜びでした!! また、11月に行なった芋掘りのついで手作りリースを作成し、各クラスの手作りツリーを飾り、賑やかな12月となりました。

しいの実学園 野間紀子

湘南希望の郷 ケアセンター

個別支援・自立課題 への取り組み

湘南希望の郷ケアセンターでは、個別支援計画に沿った支援を提供していますが、適切に行なえているかなど定期的な振り返りから得られる「支援の見直し」の改善に取り組んでいます。

今年度は、特にアセスメントに力を入れていることもあり、個々の活動内容を精査し、力を伸ばすところ・生活力を高めることを中心に見直しを行なっています。ご本人の障害特性等に合わせた課題の取り組みやスケジュール（個別の日課）があることで、利用者本人が安定して過ごせる日中活動を提供しています。



湘南希望の郷ケアセンター 石井健太

いそご地域活動ホーム いぶぎ

「道草」上映会開催

12月5日14時から杉田劇場にて、いぶぎ後援会主催・いぶぎ（区連携）共催の「道草」上映会が行われました。当日は、天候が悪い中でしたが、事前申し込みいただいた80名余りの方にご来場いただきました。コロナ禍で開催も危ぶまれましたが、来場者に、検温の実施、ソーシャルディスタンスを保ちながらの受付、座席も2席間隔を空けてなどの感染防止対策を徹底し対応しました。

この映画は、2014年に重度訪問介護サービスの対象が拡大されたことによる、重度知的障害の方が地域で暮らす中での生活の広がりをドキュメンタリーとして綴った内容となっています。出演された方のありのままの生活、それを支える支援者や、見守るご家族の思いを、まっすぐにとらえた場面に、鑑賞された方々の心の中にさまざまな思いを投げかけたと思います。「登場人物がみな輝いている。そんな風を感じたのは撮り方なのか、関わり方なのか。やさしくて何度も涙し、考えさせられました。」など寄せられたアンケートでは、たくさんの方に「道草」に興味を持っていただけたようです。

コロナ禍で、様々な制約が増えた新しい生活様式の中で、いぶぎ後援会やいぶぎとして皆様に楽しんでいただける企画を今後も検討していきたいと思っております。

いそご地域活動ホームいぶぎ 加古川昌子

湘南希望の郷



2020年クリスマス会

例年のクリスマス会はボランティアさんをお呼びして、歌や演奏の盛大な会を催していましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響で、皆さんが集まる会は断念せざるを得ませんでした。楽しみにしているクリスマスをどのように楽しんでいたかと考えて、2部構成にしました。

まず1部は昼食時のケーキです。市内のケーキ屋さんから、自分で好みのケーキを選んでいただきました。2部はサンター行によるプレゼントの贈呈です。音楽と共に各お部屋へサンタとトナカイが、ランドリーバスケットとスノードームのプレゼントを届けてくれました。

美味しいケーキにはしゃいだり、サンタたちと記念写真を撮ったり、プレゼントを飾ったりととても賑やかで楽しい一日を過ごすことができました。

湘南希望の郷 高坂元

神奈川ワークショップ



食事会を開催しました！

12月16日、海鮮丼のケータリングによる食事会を開催しました。今年度は行事が全て中止となったため、施設よりおいしい食事をご用意し、楽しい時間を過ごしていただこうと企画しました。

つつつやお刺身は思わず笑みがこぼれるおいしさで、利用者の皆様は嬉しそうに召



し上がっていました。ソーシャルディスタンスに配慮した食堂で提供を3回に分けたので、賑やかな食事会とはいきませんでした。いつもとは違った昼食を楽しんでいただけた様子でした。行事ができない状況はしばらく続きそうですが、プチイベントをまた企画できたらと思います。

神奈川ワークショップ 重野友希

寒川事業所



大盛況！<コロナに負けるな>かぼちゃコロッケ30円！

10月30日、ハロウィン企画として北海道産かぼちゃコロッケを1個30円で販売しました！（限定200個・お一人様10個まで）

当日は天候にも恵まれ販売開始前から購入待ちの方もいらっしゃいました。準備した200個はあっという間に売り切れ、急遽70個追加するほどでした。販売を対応した利用者の方々も仮装をしながら久しぶりのイベントを楽しみました。

コロナ禍の中、美味しいかぼちゃコロッケを食べて、少しでもハロウィン気分を味わっていただけたと思います。

寒川事業所 長井仁美



ライフ湘南



忘れられない忘年会になりました！

新型コロナウイルス感染症対策を受け政府より緊急事態宣言が4月7日に発令され、5月25日に解除になりました。

解除後、通常生活に戻る事を祈りながら職員及び利用者の方々がライフ湘南で生産活動等を通じ頑張っていました。残念ながら忘年会は新型コロナウイルス感染症に伴い中止になりました。

そのかわり、食事をグレードアップし「ステーキ丼」を食べて翌年を迎える事にしました。今年が良い年になりますように！

ライフ湘南 室町辰雄

事業所だより

サンライズ



藤沢サンライズクリスマス会

利用者から「今年は新型コロナウイルスが蔓延しているから、クリスマス会はないの?」とのご意見がありました。このような時だからこそ、感染予防を徹底して12/24クリスマス会を開催する事となりました。食事は近所のお店に注文し、職員が配達(テイクアウト)するスタイルで行いました。配達された食材を世話人が盛り付けを行い、また、温かいスープも提供し、各々が楽しみながら過ごすクリスマスとなりました。

藤沢サンライズ 村井良行

藤沢市太陽の家
藤の実学園

秋のバス旅行に行ってきました!

11月~12月、予定していた一泊旅行の代替として「秋のバス旅行」を各班毎に実施しました。新型コロナウイルス対策として、各班単位での実施、近距離の見学場所、一般の方との接触回避や屋外見学等を含めた旅行を企画しました。行き先である「お山のたいしょう(小田原)」ではミカン狩りやキノコ狩りを楽しみながら行い、昼食は屋外のバーベキュー場を使用してお弁当を食べました。皆さん秋の味覚や紅葉を満喫されている様子でした。

藤の実学園 猪狩千弥

湘南台地域包括
支援センター

地域ケア会議

12月10日、2020年度第2回地域ケア会議を開催しました。2018年度から開催するようになり、今回で5回目の開催になります。地域ケア会議はケアマネジャーから提供された個別のケースを取り上げ、医師、歯科医師、薬剤師、リハ職、栄養士等の専門職から助言を受けながら検討するものです。一見、ケース会議に似ていますが、単なるケース会議ではなく、個別の問題の検討を通じてその地域の特色や課題を発見していこうとするものです。

私達は、こうして発見された課題の改善、解決に取り組むことで住み良い地域社会の実現を目指しています。

湘南台地域包括支援センター 大貫敦

湘南あっとほーむ
ひだまり

クリスマス会

ひだまりでは昨年最後の余暇活動として、12/23にクリスマス会を開催しました。食堂をクリスマスカラーで飾り付けしたり、テーブルに置けるサイズのクリスマスツリーを飾ったりしました。



クリスマスと言えばもちろんケーキ!チョコレートケーキをみんなで作って食べていただきました。ケーキを食べている時のみなさん、いい表情でしたよ~!途中で嬉しい事に、ひだまりにサンタさんがやってきました!入居者のみなさん、プレゼントを貰ってとても喜んでいました。最後は入居者のみなさん・職員で集合写真を撮ってひだまりのクリスマス会を終了しました。

昨年はコロナ禍でいろいろと窮屈でしたが、年の締めくりに楽しいイベントができて良かったです!

湘南あっとほーむ・ひだまり 日野隼人



第五回 光友会福祉川柳入選作品発表

最優秀賞

行かないが 帰らないへと 変わるデイ 松永 智文

優秀賞

底抜けの 笑顔に職場 丸くなる 渡会 克男

〔コメント〕 「職場を明るくしてくれるんですよ」——巣立った子の職場を訪問して、担当者からそう言われたときの嬉しさと言ったら！

障害も 個性と取れば 踏み出せる 安田 清一

〔コメント〕 障害も天が与えてくれた個性であると受け取れば、一步前へ踏み出す勇気が生まれようというものです。

佳作

来る春を 信じて今日も 背中おす

当たり前前 思えたことが 稀と知る

深呼吸 心の余裕が 笑顔生む

テレワーク それが出来ない 支援職

許し乞う 親の顔見て 缶ビール

かわうそ賞

見えぬ眼に 人の優しさ よく見えて

障害は 個性と言いつつ 母強し

いいんだよ 納得するまで 意思表示

動けない だけど心は 自由自在

コロナ下で 広がる距離と 縮む距離

子のペース 一歩が大事 マイペース

出来ること 努力で一つ また増える

ゆっくりと 育つ子なんだ あせらない

この子らに 光は当てず 光らせる

できちゃうよ 健常者には できぬこと

当て方で まあるく光る 三日月も

支援の輪 陰で支える 地域の輪

いいじゃない ボクはボクだし キミはキミ

手伝うな 手塩にかけた 子に言われ

長短も 全て抱えて 家族愛

どの実なる？ まだ原石の 子を眺め

「ありがとう」 一年がかりで 聞いた声

免許証 車椅子なら ゴールドよ

見えぬ子の 伴走にあご 上げる親

できぬこと あなただけしか できぬこと



クリスマスケーキ ありがとうございます！

今年もいすゞ自動車株式会社藤沢工場様より、クリスマスケーキを当法人事業所に寄贈いただきました。利用者さんの笑顔をもってお礼とさせていただきます。ありがとうございました。



・・・ 光友会事業推進協議会だより ・・・

コロナウイルス感染症の拡大により、世界的に大きく環境が変わりつつあります。日常の生活を見ても、手の消毒及び手洗いの励行、マスク着用の常態化、3密を避けるための方策（WEB会議などの導入）など、数えれば暇がないくらいです。そうした中で、事業推進協議会としては、20年度当初から総会を書面会議としたり、3役会議、5役会議をWEB会議方式で行ったりと色々な工夫をしてみたりしました。

一方で、取り組みでは会員の拡大に向けた広報活動を少し変えてみたところ、対前年に比べて、「会員数

と会費納入額」の増加という効果をもたらしました。減少傾向にあった状況からすると大変うれしいことでもあります。

広報活動は情報を伝える側と受ける側でのキャッチボールが行なわれ、組織自体の活性化にもつながるものと考えております。今後も、推進協だよりの発行をこまめに行うことにより、推進協の活動の理解と協力が得られるように進めていきたいと考えております。

これまでの3役会・5役会で論議してきたものを下記に要約いたします。



1. 家族部会についてのご意見

- ・家族部会の意見集約と共有についての場を設けてほしい。
- ・家族懇談会は毎年行ってきているので、この状況下でも工夫して実施してほしい。
- ・接点に所長が存在しているので所長自身が責任をもって情報共有を進めてほしい。
- ・各所長からは、ご家族の意見を踏まえて活動につなげたい。ご家族と事業所の関係をしっかりとつなげていきたい。などの意見が出されました。

2. 各部会への推進協活動の理解度促進について

- ・新しい事業所である「ひだまり」の状況（困りごとなど）が見えてこない。
- ・希望の郷は利用者との面会が中止されている。利用者のストレスへの改善を望みたい。
→改善：8月より15分の面接を可能とした。また、LINEの活用も考えたい。
- ・コロナで制約を受けている状況だが、利用者サービスを考えたとき、正常な状態に戻して行く必要を感じている。

3. 情報共有について

- ・5役会議は、拡大して職員部会長（部長）にも参加する機会を設けてほしい。

4. 法人行事について

- ・11月に予定していたむら祭りは、「コロナに負けるな光友会打ち上げ花火」の企画に変更し実行委員会で検討することとなり、12月22日に実施いたしました。

【調整役からの伝言板】

- ・コロナの影響は計り知れませんが、事業継続をしっかりとできるように職員も消毒作業や、3密防止に努めています。ご家庭での取り組みもしっかりやっただいただいているとは思いますが、増加傾向にあることからさらなる注意喚起をお互いにしていければと思います。

(調整役 一杉好一)

編集後記

2021年が幕を開けました。昨年は世の中全てがガラッと変わった1年でしたが、今年は新しい生活様式と上手に付き合いながら、新しい楽しみを見つけていきたいと思っています。また旅行に行けるようになった時のために、お取り寄せグルメでご当地の美味しいものを自宅で堪能し、今からお店のリサーチをするのも楽しみの一つです。まだまだ大変な世の中ですが、前向きに明るく楽しく、1日1日を過ごしていけたら良いですね。(C.I.)

編集委員

五十嵐理事長、森（事務管理部）、井地・高野・中西（就労福祉部）、村井・丸山（藤沢北地域福祉部）、松井・大貫・石井（在宅・公益福祉部）、猪狩・野間（藤沢南地域福祉部）、加古川（磯子地域福祉部）

なお、本誌掲載の写真につきましては、本人、家族、又は団体等の了解を得ています。

季刊 LFA 第148号

発行日 2021年1月
発行 光友会
責任者 理事長 五十嵐 紀子
発行所 〒252-0825 藤沢市瀬郷 1008-1
社会福祉法人 光友会
電話 0466-48-1500
印刷所 光友会 神奈川ワークショップ